

洪水期に向けて横川ダム貯水位低下を開始します。

横川ダムでは、洪水に備えて、ダム貯水池（白い森おぐに湖）の水位を低下させます。5月31日から6月16日にかけてダム貯水位を現在水位（5月28日9時時点 約258.0m）から246.3mまで約12m水位を低下させます。

6月16日から9月30日までは梅雨や台風などによる洪水が起こりやすい期間（洪水期）としています。横川ダムでは、洪水が起こった場合に上流から流れ込んでくる水を低減して放流することで、下流の被害を軽減しています。

その洪水を貯め込むための容量を確保するため、前もって貯水位を低下するものです。貯水位を低下させることにより、山形県庁約133杯分の容量（洪水調節容量）を確保します。



（昨年〈6月18日〉の貯水位を下げた状況）



（今年〈5月20日〉の貯水位を下げる前の状況）

同時発表記者クラブ

山形県政記者クラブ
新潟日報社 村上支局
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
横川ダム管理支所
支所長 橋本 隆志
管理第二係長 西脇 勝彦
TEL：0238-65-2363(代)